

## 浜松工場開設100周年 記念展示のお知らせ

東海道新幹線電車の全般検査を行う当社の浜松工場が、大正元（1912）年11月1日の開設以来、今年で100周年を迎えます。リニア・鉄道館では「浜松工場開設100周年記念～鉄道の近代化と工場の歩み～」と題した期間限定の展示を行います。この機会に是非ご来館下さい。

### 1 期間

平成24年10月31日（水）～平成25年2月11日（月）

※期間中の休館日：毎週火曜日（12月25日（火）は開館）、12月28日～1月1日

### 2 場所

「収蔵展示室」及びデリカステーション前デジタルフォトギャラリー  
（リニア・鉄道館2階）

### 3 概要

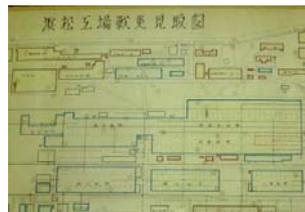
大正元年に蒸気機関車修繕工場として開設された浜松工場は、戦時中に甚大な被害を受けながらも、復旧作業と機関車修繕を続け輸送需要に応えました。終戦後は蒸気から電気への動力近代化に伴う車種変換を経て、現在は東海道新幹線の検査・修繕を担当しており、安全・安定輸送を支えています。その100年にわたる歩みを、当時の写真や資料等を交えて紹介します。



大正時代の工場



機械製造銘板



戦災状況を示した図



浜松工場表札

※上記の展示は入館料のみでご覧いただけます。

※展示内容は予告なく変更する場合があります。

※現在「収蔵展示室」で展示中の展示物の一部はご覧いただけません。

### ○ その他

(1) 上記期間中、リニア・鉄道館のエントランスでは、浜松工場で作成した1/4スケールのN700系模型を展示します。

(2) 10月31日より、24時間制採用70周年を記念して旧名古屋駅舎壁面にあった大時計の文字盤（本物）の一部を収蔵展示室にて展示します。